

あいざわ圭一郎の地域だより

あい ざわ

埼玉県議会議員

逢澤圭一郎

発行:埼玉県議会自由民主党議員団



2023年 Vol.51

県政報告

逢澤圭一郎

県政調査事務所
三郷市早稲田2-8-5-101
TEL 048-949-6901
FAX 048-949-6902

産業労働企業委員会副委員長 自民党議員団 政務調査副会長に就任

皆様の負託に応えるため全力で働きます!

多くの皆様に支えられ、お陰様で県議会議員として2期目を迎えることができました。先の統一地方選挙においては、県民の皆様から様々な『声』をいただきました。この『声』をしっかりと受け止め、誰もが安心して豊かに暮らせる郷土・埼玉を築いていかなければと決意を新たにしています。

私が所属する県議会自民党議員団は総勢58名でスタートすることとなり、議会の過半数を占める最大会派として、その責任を重く感じているところです。また私は、今年度、産業労働企業委員会副委員長に就任し、併せて、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会に所属することになりました。また、県議会自民党議員団の政務調査副会長に就任いたしました。県議団の仲間と力を合わせ、県政の諸課題に全力で取り組んでまいります。

今後とも皆様のより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



大野知事に自民党埼玉県連として要望を提出



日本一暮らしやすい埼玉を実現する『これからの4年に向けて』という大野知事の2期目の公約について、自民党埼玉県連として要望を提出し意見交換を行いました。

それぞれが県民の皆様から選ばれる知事と議会は車の両輪に例えられます。自民党埼玉県連としては、この二代表制の一翼を担う立場として、知事はじめ執行部に対し是々非々という姿勢で臨み、真に県民の皆様利益・幸福につながる施策を作り上げてまいります。

政務調査会とは

県議会自民党議員団としての政策を練る中心的な組織です。本会議や予算特別委員会でそれぞれの議員が行う質問の調整や、常任委員会での議案の方向性を協議いたします。また、国に対して行う意見書の団内調整、埼玉県の施策に対して知事に要望する政策大綱の作成、県内各種団体の要望を聞き政策に反映するため調整を行うこととなります。

併せて、埼玉県議会が全国一を誇る、議員政策条例を立案するためのプロジェクトチームの設置・運営をいたします。副会長の要職を与えられ能動的に活動してまいります。



白戸幸仁政調会長(春日部市選出/写真中央)、宇田川幸夫会長代理(八潮市選出/写真右側)と私。

県議会5月臨時会・6月定例会報告

大型補正予算約183億8千万円を議決

選挙後初となる県議会は5月23・24日に「5月臨時会」が開催され、第1号補正予算183億8,387万9千円の計上等を議決しました。また、6月19日からは「6月定例会」が開催され、「埼玉県税条例の一部を改正する条例」などを議決し7月7日に閉会しました。

5月臨時会で議決した第1号補正予算は、国の「物価高克服に向けた追加策」に対応した、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者への支援策です。その概要は次の通りとなります。

- ①物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 (46億7,877万8千円)
- ②物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 (115億4,191万1千円)
- ③物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 (21億6,319万円)

農業者等の免税軽油の利用環境改善へ

6月定例会で議決した「埼玉県税条例の一部を改正する条例」は、主に自動車税(環境性能割)と軽油引取税の改正です。

自動車税の改正は、地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率を決める燃費基準を段階的に引き上げるためのものです。軽油引取税の改正は、原油価格の高騰を受け農業者等の税負担を軽減するとともに、県への報告制度を年1回に簡素化させることで、より免税軽油が利用しやすい環境となります。